



高建発第 39 号  
平成 19 年 5 月 9 日

国土交通省道路局長 殿

高山村長 久保田 勝士



今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見の提出について

1. 急峻な山間地内の道路は、土砂等の崩落の危険箇所を多くかかえ、交通安全性の確保及び防災対策として、幹線道路を最優先に、トンネル、洞門等の道路改良の整備をお願いしたい。  
(路線名 主要地方道豊野南志賀公園線)
2. 中山間地域の住民の生活圏の確保及び産業振興のためには、道路整備は必要不可欠であり、通行不能区間等未整備道路を最優先に広域的な道路ネットワークの構築をお願いしたい。  
(路線名 主要地方道須坂中野線・県道大前須坂線・県道宮村湯田中停車場線)
3. 中山間地域の道路は狭隘のため、通勤・通学者や高齢者等地域住民の日常の暮らしを支える生活幹線道路の安全性を確保するため、拡幅改良及び歩道整備の促進をお願いしたい。  
(県道及び村道の幹線道路)